



# NEXTリーダーのための Smartシェアハウス



山口市産業交流拠点施設アカデミーハウス

## NEXTリーダーのためのSmartシェアハウス

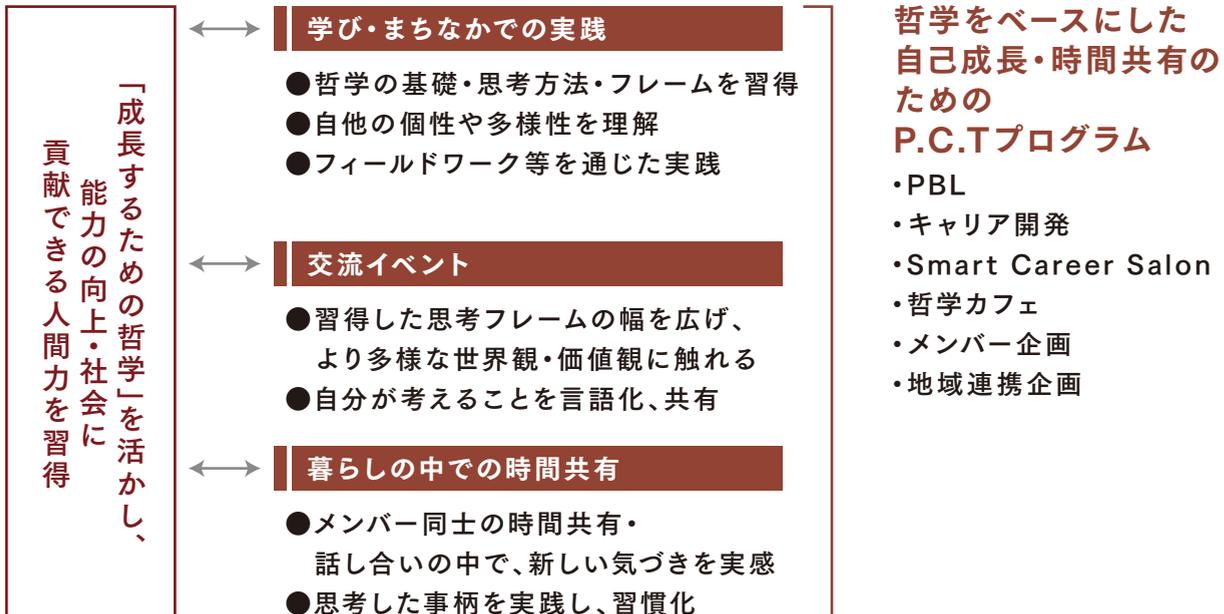
# 「アカデミーハウス」とは

「自律」×「実践」×「時間の共有」をテーマに掲げ  
めまぐるしく変化していく社会構造や人々の価値観  
あたりまえがあたりまえでなくなっていくこの時代に  
ここ山口を牽引し地域の未来を切りひらいていく  
次世代リーダーを育成する場です。

ここでしかできない経験、教育プログラムを提供します。

### プログラム構成

哲学をベースにした自己成長・時間共有のための  
P.C.Tプログラム



## アカデミーハウスで身につく力

知る  
力

考える  
力

生み出す  
力

実践  
力

行動  
力

習慣  
力

# 哲学をベースとした時間共有型のキャリア開発プログラム

—P.C.Tプログラム〈Philosophy-based Career Development Through Time Sharing〉—

## プログラムの内容

1年間の生活は、それぞれのプログラム講座を核に、24時間全てが学びの時間です。

PBL・キャリア開発・SCS・哲学カフェ・メンバー企画・地域連携企画 + 自己研鑽 = 700時間/年

## 哲学をベースにした自己成長・時間共有のためのP.C.Tプログラム

### PBL

講座 グループワーク

講師：小川仁志 他

フィールドワーク

- 課題解決概論
- 哲学的思考
- イノベーション
- 社会調査
- データ処理 ほか

### キャリア開発

講座 面談

講師：宮本直志 他

グループワーク

- 将来、どうありたいか
- キャリアとは
- 将来のビジョンをどう描く
- 社会・組織の中での自分の役割
- 自らの能力開発プラン
- 自己のモチベーションの源泉を知り、魅力的な将来像を設定することで、環境変化に対応できる、自律型人材としての意識を高める
- 自らの意思で選択した組織で、自律的に人生の大切な一部分である”仕事(学生生活)”を発展させ、自己成長を実現していく

### Smart Career Salon (SCS)

講師：小川仁志・企業経営者 招待回(3回)

- アカデミーハウス生限定の対話型の学び
- 哲学的思考によって日常や社会現象を言語化し、さらに自分のものにしていく
- 哲学的思考を使った概念化スキルを養う

### 哲学カフェ

講師：小川仁志

- 地域住民や企業経営者等と一緒に哲学的思考を実践する公共的対話の場
- 社会のいろいろな価値観に触れることで、自分を見つめなおす



### メンバー企画・地域連携企画

相談役：運営者

- メンバー同士で話し合い、学びたいこと、やってみたいことを自主企画

## PBL(Project Based Learning)の流れ

自らテーマ及び課題を設定し、調査・分析・検証をふまえて行う実践型の課題解決型学習。

アカデミーハウスでは哲学を取り入れた独自のPBLを行います。



### 哲学的思考演習

哲学を使って課題を解決するための、基本的なプロセスと主だったフレームワークを学び、課題発見&アイディアの出し方についての演習に取組みます。



### テーマ設定・課題の設定

メンバーと「問い」を立てながら地域課題や次世代にコミットしたテーマ設定及び課題設定を行います。



### 調査・分析、プロトタイプ作成

設定したテーマ・課題に対して地域にて調査・ヒアリングを行い、プロトタイプの作成・実装を繰り返してプロジェクトを進めていきます。



### 成果発表

地域・企業・団体・地方自治体等、山口に関わる幅広い人々にむけてプロジェクトの成果発表を行います。



## 第一期生voice



株式会社田村ビルズ  
諸泉 朋輝さん (25歳)

### アカデミーハウスは「令和の松下村塾」

私自身、吉田松陰が大好きで「共育者×革命家」をめざしています。また21人で「山口県の社会課題を解決する」という目的のもと、「思考」と「実践」を繰り返すことで、新しい価値を生み出しています。皆さんも人生の分岐点になる機会を、ぜひ自らの手で掴んでください！

## 1週間のスケジュール

月	火	水	木	金	土	日
		2時間 コアタイム			土・日どちらか 2時間 コアタイム	

▲水曜の夜2時間、土・日のどちらかの2時間は講義・プログラム等を行います。

▶メンバーと時間共有する食事や憩いの時間も成長する時間です。



## 1年間のスケジュール

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
1 哲学をベースにした自己成長のためのP.C.Tプログラム	1.PBL	講座	スキルアップ研修(4回)				中間報告会	グループワーク					成果発表	
	2.キャリア開発	講座(6回)				個別キャリアコンサルティング(1人・3回)								
2 時間共有・暮らしの中での実践プログラム	イベント	SCS(各月1回)						哲学カフェ	SCS	哲学カフェ	哲学カフェ	SCS	哲学カフェ	SCS



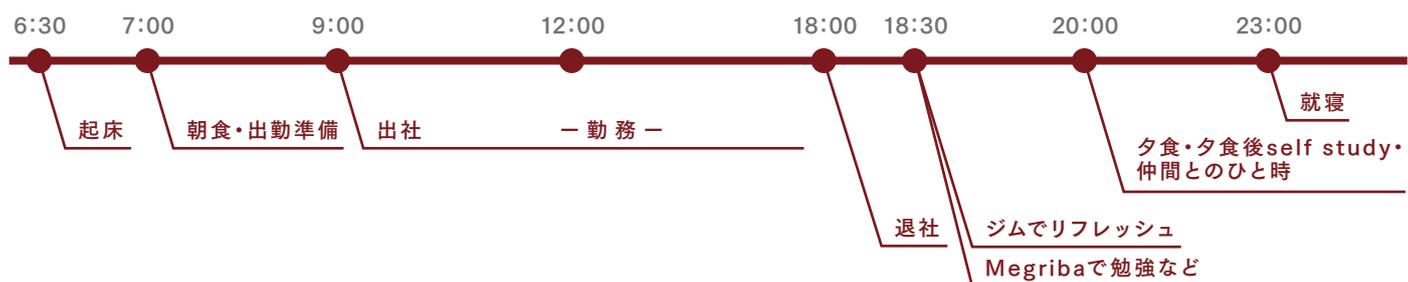
〈館内紹介〉  
 地上3階建 アカデミー活動室/シアタールーム/各フロアにユニットロビーと5つの共有スペース 居室は全21部屋 全室シャワーブース・トイレ・洗面台を完備。  
 共有スペースにはキッチン・冷蔵庫・オープンレンジ・炊飯器・洗濯機・大型モニター・ホワイトボード・宅配ボックスなど充実した設備を完備。

## Life Style

### プログラムのある日



### プログラムのない日



### 第一期生voice



#### Jターンして 山口の魅力を再発見中!

山口県庁  
下村 太郎さん (30歳)

首都圏からJターンして入居しました。大好きな瓦そばや南インド料理を振る舞うなど移住前に思い描いた暮らしを少しずつ実現しています。多種多様なスキルを持つ仲間が、あなたの創造性を引き出してくれるはずです。



居室(21室) 約24㎡でシャワー  
トイレ・クローゼット完備

5つの共有スペースと21室の居室全てにWi-Fiを完備



## アカデミーハウス よくあるQ&A

- Q.** 仕事や学校が忙しい時、プログラム活動時間との両立はできますか？
- A.** グループ単位で行う活動は都合に合わせて日程を振替え、グループごとにスケジュールを組んで活動することができます。
- 
- Q.** 学生・社会人、年齢や経験の差がある中で一緒に学ぶことはできますか？
- A.** アカデミーハウスでの学びはグループでの実践的なフィールドワークや将来の自分を構築するキャリア開発です。年齢や経験値に関係なく、それぞれのアイデア、価値観を共有しながらプロジェクトに取組みます。学生でも社会人と共に成長できる仕組み・環境です。
- 
- Q.** 利用期間は決まっていますか？
- A.** 利用期間は一年間です。一年間で変化・成長が期待できる実践的な教育プログラムを受講しながら共同生活を送ります。

## 第一期生voice

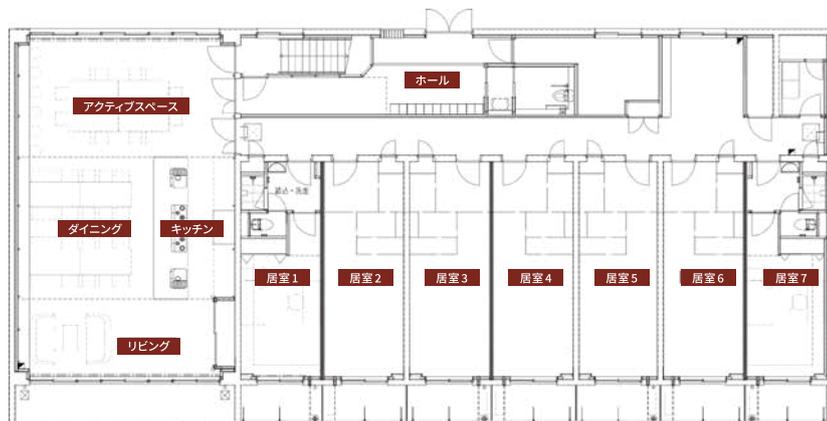


### 大切な仲間と出会えた場所

NPO法人市民活動さぼーとねっと  
平井 佐和子さん (30歳)

前向きな人しかいないこの場所が  
つくり出す空気感にただただ感動し  
ています。一人ひとりの価値観を皆  
が受け入れ、誰かの「やってみよう」  
が皆の力ですぐ形になります。この  
かけがえのないつながりを今後の  
人生に活かしていきたいです。

## 1Fフロア 間取りイメージ



## YICによるメンター機能

運営コーディネーターYIC学院が、  
1年間の成長をサポートします。

### 個別フォロー

学業・仕事とアカデミーハウスの両立ができ  
るよう、きめ細かなフォロー

### 成長促進への関わり

学びの習得、成長が実感できる気づきを促  
すコミュニケーション

### 相談機能

困った事、一人で解決できない事など個別の  
相談対応

利用料

社会人 37,000円/月額

学生 34,000円/月額

各居室へ水光熱費がかかります。  
KDDI維新ホール第一駐車場を  
月額7,000円で利用できます。

## 一年間の実践的な学びを促進する講師陣



哲学を身につけて  
新しい時代を切り拓きましょう！

シニアディレクター

PBL主幹講師、哲学カフェ・  
SCSファシリテーターを担当

小川 仁志

哲学者・山口大学国際総合科学部教授

商社マン(伊藤忠商事)、フリーター、公務員(名古屋市役所)を経た異色の経歴。徳山工業高等専門学校准教授、米プリンストン大学客員研究員等を経て現職。大学で課題解決のための新しい教育に取り組む傍ら、「哲学カフェ」を主宰するなど、市民のための哲学を実践している。



PBLメンター・講師

PBLの指導・スキルアップ研修(マネジメント)講師を担当 森下 真嗣

株式会社firm代表取締役。システム開発・新規事業構築などを得意分野に持つ。山口大学を卒業後、独立系SIerに入社。携帯電話開発や官公庁向けシステム開発に従事。退社後はフリーランスとしてゲーム開発を経験し山口へUターン。現在は、地元教育機関等と連携し、若手人材の育成や地域課題の解決に取り組み、スタートアップ事業を立ち上げている。山口大学ベンチャー起業支援室アドバイザーとしても活躍。

事業スーパーバイザー

教育プログラム総監修・メンターの教育・指導を担当 岡村 慎一

学校法人YIC学院 専門学校YICグループ統括本部 理事・統括本部長。企業研修、能力開発等数多くの企業内人材育成、人材開発に関わる。自社組織内において組織内人事制度、教育制度を確立。職業教育、キャリア教育分野においてもアドバイザーとして活躍。

メンター・講師

キャリア開発講師・キャリアコンサルティングを担当 宮本 直志

学校法人YIC学院 リカレント事業部 副部長。25年間人材教育会社での教育企画、事業マネージャー、講師、キャリアコンサルタントとして西日本エリアで幅広く活躍。現在はその経験をいかしキャリア教育、能力開発、職場定着等の事業企画・マネジメント業務、また企業の研修講師も務める。

メンター

PBLの指導を担当

徳永 博久

学校法人YIC学院 リカレント事業部。前職は高等学校教員として32年間勤務。PBLの実践的な指導。メディアをはじめ幅広い分野へのリソースと人脈を持つ。

## 企業voice



「人材が群生する場」  
アカデミーハウスに  
大きな期待を

株式会社田村ビルズ  
代表取締役社長

田村 伊幸 氏

新卒で入社し当社しか知らなかった二人の若手社員が、同じ地域の他の会社(組織)で働く同世代との寝食を共にした刺激的な1年間を経て、大きく成長して帰ってきてくれました。今彼らは、自ら考えようとし、周りを巻き込もうとし、リーダーシップを発揮しようとしています。社外に「熱い鉄を打つ場」があることは、企業経営者として本当に有難いことだと感じています。



山口市  
100周年を担う  
人財育成の場に

山口日産自動車株式会社  
代表取締役社長

末富 健作 氏

次世代リーダーを目指す仲間と共に、哲学ベースで思考し、行動した1年で、新たな「知識・価値観・行動力(判断力)・人脈」を得たと感じています。令和の松下村塾であるアカデミーハウスから毎年輩出される人財が、2029年(山口市制、山口日産100周年)に向け、個人と会社と地域のQuality of Life(豊かな人生)が実現することを期待しています。

## 第二期生voice 入居のきっかけ

小川 萌花さん (20歳)

私は「哲学をベースとし課題解決をする」という言葉に惹かれて、入居を決めました。もともと哲学に関心があり、大学で学んでいましたが、知識としての哲学を社会にどのように還元していくのか、そのプロセスが非常に興味深かったです。実際に入居してみて、哲学的思考に加え自身のキャリアやリーダーシップに関して学ぶ事ができ、とても楽しいです！

末高 真琴さん (20歳)

コロナにより1年間の交換留学が中止になったため、少しでも学びのある1年にしようと入居を決めました。日頃大学で学んでいる、課題解決力や、デザイン思考のアウトプットの機会になり、かつ、様々な講座を通しての自己分析が今行っている就活にも活かしています。自己成長に繋がるこの場に、もっと多くの人が挑戦してみたい。

福田 涼華さん (22歳)

私のこの一年のテーマは「働くを知る」です。様々な背景を持った入居者と生活することで自身のキャリアを明確化させたいと思ったのが入居のきっかけです。実際に、ワークを通して自身のことについて考える時間も増えました。この一年が人生の選択肢を増やす機会になると確信しています！



【お問い合わせ】

学校法人YIC学院  
社会事業本部 地域連携事業室

TEL:083-976-8355

ah\_info@yic.ac.jp

Twitterで活動の様子を発信しています!

Twitterアカウント:@shinyama\_SSH

インスタアカウント:ah\_2022\_yamaguchi



AH.2022.YAMAGUCHI

山口市voice

居住型の人材育成施設という、新しい  
試みとなるアカデミーハウスでの活動  
を通じ、地域密着×未来志向の人材育  
成、コミュニティづくりに中長期的なス  
パンで取り組み、今後のまちづくりの原  
動力・活力へとつなげていきます。



商工振興部  
ふるさと産業振興課 副主幹  
谷野 昇平